



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 アコム株式会社
 コード番号 8572 URL <https://www.acom.co.jp/corp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 木下 盛好
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 岡本 貴史 (TEL) 03-5533-0861
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (国内外機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	266,316	△4.7	98,896	30.8	100,014	33.2	78,864	32.3
2020年3月期	279,510	0.9	75,636	31.3	75,104	29.0	59,600	57.8

(注) 包括利益 2021年3月期 81,545百万円(15.0%) 2020年3月期 70,918百万円(74.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	50.34	—	17.5	8.0	37.1
2020年3月期	38.04	—	15.5	5.8	27.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 43百万円 2020年3月期 3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,219,109	515,128	39.8	310.02
2020年3月期	1,282,389	442,496	32.4	265.11

(参考) 自己資本 2021年3月期 485,684百万円 2020年3月期 415,322百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	113,179	△4,566	△108,786	82,233
2020年3月期	19,698	6,214	△24,339	82,545

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00	6,266	10.5	1.6
2021年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00	9,399	11.9	2.1
2022年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		15.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	129,700	△3.9	39,900	△26.8	40,000	△27.8	30,800	△29.2	19.66
通期	260,700	△2.1	79,900	△19.2	80,100	△19.9	61,000	△22.7	38.94

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,596,282,800株	2020年3月期	1,596,282,800株
2021年3月期	29,668,702株	2020年3月期	29,668,632株
2021年3月期	1,566,614,115株	2020年3月期	1,566,614,197株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	197,986	△4.3	73,938	50.1	81,254	44.2	70,915	32.1
2020年3月期	206,968	1.6	49,273	46.5	56,352	50.4	53,673	79.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	45.27	—
2020年3月期	34.26	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,034,887	422,847	40.9	269.91
2020年3月期	1,090,351	359,765	33.0	229.65

(参考) 自己資本 2021年3月期 422,925百万円 2020年3月期 359,765百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	96,500	△3.8	29,500	△28.2	33,900	△27.1	29,200	△27.1	18.64
通 期	193,800	△2.1	58,800	△20.5	64,800	△20.3	55,400	△21.9	35.36

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年5月14日(金)に国内機関投資家・アナリスト向けWeb会議を開催する予定です。なお、このWeb会議で使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(表示方法の変更)	15
(連結貸借対照表関係)	15
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 個別財務諸表	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、第3四半期連結累計期間に引き続き新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置をとりながらの社会・経済活動が続いており、感染の再拡大に関して予断を許さない状況にあります。また、海外においても国ごとに状況は異なるものの、活動制限等の影響により景気動向は引き続き厳しい状況となりました。

ノンバンク業界においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により個人消費の低迷が続いたことから市場規模は縮小している中、足元では緊急事態宣言の再発令もあり、先行き不透明な状態が継続しております。また、利息返還請求については着実に減少していますが、外部環境の変化等の影響を受けやすいことから、引き続き動向に留意する必要があります。

このような中、当社グループは、お客さまや従業員の安全に配慮しつつ営業活動を継続するとともに、引き続きお客さまからの返済相談等に対して柔軟かつ丁寧に対応してまいります。

また、当社グループは、「一人でも多くのお客さまに最高の満足を感じていただき、個人ローン市場において社会に信頼されるリーディングカンパニーを目指す」という経営ビジョンを掲げております。コロナ禍を始めとする外部環境が変化する中、「環境変化にスピード感をもって対応し、持続的成長と企業価値の向上を図るとともに、お客さまの期待を超えるサービスを創出する」という中期経営方針の下、引き続き努力してまいります。

当連結会計年度における営業収益は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による営業貸付金や信用保証残高の減少に伴い、営業貸付金利息や信用保証収益が減少したこと等により、2,663億1千6百万円（前期比4.7%減）となりました。一方、営業費用は、営業貸付金や信用保証残高の減少に伴い貸倒引当金繰入額や債務保証損失引当金繰入額が減少したこと、および利息返還損失引当金繰入額の計上（前期197億円）がなかったことを主因に、1,674億1千9百万円（前期比17.9%減）となりました。なお、貸倒引当金および債務保証損失引当金は、新型コロナウイルス感染症拡大により引当金の使用率が高まり、引当不足が懸念されることから一部追加引当しております。その結果、営業利益は988億9千6百万円（前期比30.8%増）、経常利益は1,000億1千4百万円（前期比33.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は788億6千4百万円（前期比32.3%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(ローン・クレジットカード事業)

国内のローン・クレジットカード事業においては、新規集客の増加、商品・サービス機能の向上、債権内容の健全性維持等に取り組んでまいりました。

新規集客の増加については、お客さまの属性に応じた広告訴求の実施やYouTube等への出稿を継続して行うとともに、新たにTwitterアカウントの開設等によって認知拡大と好感度の向上をはかってまいりました。

商品・サービス機能の向上については、お客さまの利便性を一層高めるため、ホームページ等のUI/UXの高度化にも継続して取り組んでおります。

これらの営業活動に加え、与信精度の向上をはじめ、与信研修や対応品質研修などの人材育成強化を通じて、債権内容の健全性維持、対応品質の向上に努めてまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動に自粛の動きが見られ、資金需要が低下し、新規貸付や追加利用が大きく減少しました。その結果、当連結会計年度末における当社の営業貸付金は7,840億5千1百万円（前期末比6.8%減）となるとともに、前期において順調に増加していた割賦売掛金も787億8千8百万円（前期末比5.0%増）と、前期（伸長率18.8%増）に比べて伸長が鈍化しました。

当連結会計年度の営業収益は、営業貸付金利息が減少したことを主因に1,444億1千7百万円（前期比3.2%減）となりました。

また、営業利益は、営業費用において貸倒引当金繰入額が減少したこと、および利息返還損失引当金繰入額の計上（前期は197億円）がなかったことを主因に527億2千5百万円（前期比87.9%増）となりました。

(信用保証事業)

信用保証事業においては、コロナ禍においても既存提携先との深度あるコミュニケーションに努め、適正な審査を継続するとともに、債権内容や広告の効果等に関する分析結果の提供、及び提携先の業績向上や安定成長に向けた各種支援等、更なる連携強化に取り組んでまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動に自粛の動きが見られ、資金需要が低下し、新規申請件数が大きく減少しました。その結果、当連結会計年度末における当社及びエム・ユー信用保証株式会社の信用保証残高は合算で1兆1,700億9千4百万円（前期末比5.1%減）となりました。当連結会計年度の営業収益は、信用保証収益の減少を主因に642億4千5百万円（前期比6.3%減）、営業利益は、貸倒引当金繰入額の減少により250億4千1百万円（前期比0.2%増）となりました。

(海外金融事業)

海外金融事業においては、規模の拡大を目指し事業を推進してまいりました。

タイ王国でローン事業を営むEASY BUY Public Company Limited（以下、イージーバイ）においては、ブランドイメージ向上、新規集客拡大を目標に、Umay+（ユメプラス）ブランドを積極展開することにより、同国内においてトップブランドの地位を築いております。

フィリピン共和国でローン事業を営むACOM CONSUMER FINANCE CORPORATIONにおいては、2018年7月より本格的な営業を開始し、積極的な営業活動を推進しております。

その他アジア諸国についても、事業展開の可能性を探り、調査活動を推進しております。

当連結会計年度の営業収益はタイ王国における上限金利の引き下げや為替影響等によりイージーバイの営業貸付金利息が減少し、521億3千6百万円（前期比7.4%減）となり、営業利益は198億7千9百万円（前期比11.2%減）となりました。

なお、営業収益及び営業費用には、PT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.の連結除外による減少影響が含まれております。

(債権管理回収事業)

債権管理回収事業においては、買取債権市場の競合環境が激化する中、アイ・アール債権回収株式会社では事業の体質強化や収益力の向上に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の営業収益は、買取債権回収高が増加したことを主因に、55億4百万円（前期比2.7%増）となり、営業利益は5億2千8百万円（前期比13.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は632億7千9百万円の減少、負債合計は1,359億1千万円の減少、純資産は726億3千1百万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。

(資産の部)

資産の部については、流動資産が600億5千5百万円の減少、固定資産が32億2千3百万円の減少となり、資産合計では632億7千9百万円の減少となりました。流動資産の主な増減内容は、営業貸付金（645億5千8百万円）などの減少、割賦売掛金（36億9千6百万円）などの増加であります。固定資産の主な増減内容は、繰延税金資産（41億5千8百万円）などの減少、退職給付に係る資産（32億3千8百万円）などの増加であります。また、流動資産と固定資産に計上している貸倒引当金は、合計で56億1千9百万円の減少となりました。

(負債の部)

負債の部については、流動負債が414億2千2百万円の減少、固定負債が944億8千7百万円の減少となり、負債合計では1,359億1千万円の減少となりました。主な減少内容は、借入金・社債などの資金調達残高（1,046億9千3百万円）、利息返還損失引当金（308億5千8百万円）などです。

(純資産の部)

純資産の部については、利益剰余金の増加により株主資本が710億3千1百万円の増加、為替換算調整勘定（35億1千1百万円）などの減少、退職給付に係る調整累計額（28億4千1百万円）などの増加によりその他の包括利益累計額が6億6千9百万円の減少、非支配株主持分が22億6千9百万円の増加となり、純資産合計では726億3千1百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は7.4ポイント増加し39.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から3億1千1百万円減少し、822億3千3百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益（992億9千7百万円）、減価償却費（31億7千百万円）、貸倒引当金の減少（49億7千1百万円）、利息返還損失引当金の減少（308億5千8百万円）となり、営業貸付金の減少（540億8千1百万円）などの増加要因と、法人税等の支払額（134億8百万円）、割賦売掛金の増加（37億3千3百万円）などの減少要因により、1,131億7千9百万円の資金の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出が22億3千5百万円、有形固定資産の取得による支出が11億1千3百万円となったことなどにより、45億6千6百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入れ、社債の発行などによる収入が借入金の返済、社債の償還などによる支出を994億1千1百万円下回ったこと、配当金の支払額が78億3千1百万円となったことなどにより、1,087億8千6百万円の資金の減少となりました。

(4) 今後の見通し

このような環境の中、2022年3月期の目標は、国内市場においては、ローン・クレジットカード残高8,780億円、信用保証事業残高1兆2,048億円、合計で2兆828億円、海外市場においては、タイ王国のEASY BUY Public Company Limitedのローン残高573億タイバーツとしております。

連結業績見通しにつきましては、営業収益2,607億円、経常利益801億円、親会社株主に帰属する当期純利益610億円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しております。特に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により停滞している経済活動が、徐々に回復していくことを前提に計画を策定しております。そのため、実際の業績等は大きく異なる可能性があります。

また、利息返還請求の動向は、外部環境の変化等に影響を受けやすいことから不確実性が高く、その影響として利息返還損失引当金繰入額を計上する場合があります。

最終の業績はこれらのリスクを含むさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本方針としては、当社の業績、自己資本並びに当社を取り巻く経営環境を勘案の上、安定的、継続的な利益還元をはかっていく所存であります。

当期末配当につきましては当初の予定とおり、1株3円とする予定です。なお、当該配当の実施につきましては、2021年6月に開催予定の定時株主総会における承認可決を前提としております。

次期の配当については、減収減益となる業績予想であること、および足許では新型コロナウイルス感染症拡大の影響による先行きの不透明感がより一層高まっていることを踏まえ、当期と同額である1株につき第2四半期末3円、期末3円の年間6円を予定しております。

今後の当社グループの長期安定成長に向け、グループ一丸となってより一層邁進する所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、日本基準を適用し財務諸表を作成しております。現在、将来のIFRS適用について検討を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,545	83,323
営業貸付金	1,041,711	977,152
割賦売掛金	75,726	79,423
買取債権	9,188	8,477
原材料及び貯蔵品	42	63
その他	87,162	82,334
貸倒引当金	△82,974	△77,428
流動資産合計	1,213,402	1,153,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,350	23,991
減価償却累計額	△19,833	△20,605
建物及び構築物(純額)	3,516	3,386
車両運搬具	0	0
減価償却累計額	△0	△0
車両運搬具(純額)	0	0
器具及び備品	19,017	18,018
減価償却累計額	△11,411	△10,378
器具備品(純額)	7,606	7,640
土地	3,123	2,476
リース資産	4,124	3,867
減価償却累計額	△3,213	△3,371
リース資産(純額)	910	495
有形固定資産合計	15,156	13,998
無形固定資産		
のれん	2,436	1,770
借地権	4	4
ソフトウェア	5,056	4,984
電話加入権	37	37
その他	8	7
無形固定資産合計	7,542	6,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,165	1,207
退職給付に係る資産	2,379	5,618
繰延税金資産	33,835	29,677
差入保証金	5,041	4,990
その他	4,839	4,367
貸倒引当金	△973	△900
投資その他の資産合計	46,287	44,960
固定資産合計	68,986	65,763
資産合計	1,282,389	1,219,109
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	682	696
短期借入金	15,330	15,992
コマーシャル・ペーパー	29,998	5,000
1年内返済予定の長期借入金	91,048	69,416
1年内償還予定の社債	48,026	53,760
リース債務	405	354
未払法人税等	7,888	7,258
債務保証損失引当金	9,475	8,876
資産除去債務	32	408
割賦利益繰延	36	28
その他	13,767	13,479
流動負債合計	216,694	175,271
固定負債		
社債	196,300	155,800
長期借入金	333,388	309,431
リース債務	642	238
役員退職慰労引当金	28	—
利息返還損失引当金	87,600	56,741
退職給付に係る負債	676	721
資産除去債務	4,375	5,420
その他	186	357
固定負債合計	623,198	528,710
負債合計	839,892	703,981

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	73,549	73,549
利益剰余金	291,959	362,991
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	409,547	480,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	7,956	4,444
退職給付に係る調整累計額	△2,180	661
その他の包括利益累計額合計	5,775	5,105
非支配株主持分	27,173	29,443
純資産合計	442,496	515,128
負債純資産合計	1,282,389	1,219,109

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	176,286	167,833
銀行業貸出金利息	1,567	—
包括信用購入あっせん収益	9,198	9,985
個別信用購入あっせん収益	67	56
信用保証収益	60,142	55,675
買取債権回収高	4,272	4,358
その他の金融収益		
預金利息	12	12
有価証券利息	12	0
貸付金利息	59	—
預け金利息	43	—
その他	73	21
その他の金融収益計	200	34
その他の営業収益	27,774	28,372
営業収益合計	279,510	266,316
営業費用		
金融費用		
支払利息	3,897	2,735
銀行業預金支払利息	745	—
社債利息	2,725	2,274
社債発行費償却	175	64
その他	684	796
金融費用計	8,228	5,870
債権買取原価	1,782	1,844
その他の営業費用		
広告宣伝費	12,737	11,165
貸倒引当金繰入額	72,468	57,449
債務保証損失引当金繰入額	9,448	8,749
利息返還損失引当金繰入額	19,700	—
従業員給与手当賞与	20,293	20,150
退職給付費用	1,635	2,190
役員退職慰労引当金繰入額	3	—
福利厚生費	2,694	2,764
賃借料	6,148	5,931
減価償却費	3,503	3,170
支払手数料	22,901	24,689
のれん償却額	813	665
その他	21,513	22,776
その他の営業費用計	193,862	159,704
営業費用合計	203,873	167,419
営業利益	75,636	98,896

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取利息	53	2
受取配当金	25	25
持分法による投資利益	3	43
受取家賃	250	184
助成金収入	—	767
その他	119	154
営業外収益合計	451	1,177
営業外費用		
支払利息	23	15
為替差損	931	26
保険解約損	6	11
その他	20	7
営業外費用合計	983	60
経常利益	75,104	100,014
特別利益		
固定資産売却益	0	40
投資有価証券売却益	—	28
関係会社株式売却益	9,875	—
特別利益合計	9,875	68
特別損失		
固定資産売却損	0	52
固定資産除却損	230	177
減損損失	2,370	555
投資有価証券売却損	1	—
合併関連費用	2,363	—
その他	2	0
特別損失合計	4,969	785
税金等調整前当期純利益	80,011	99,297
法人税、住民税及び事業税	13,720	12,925
法人税等調整額	2,269	2,729
法人税等合計	15,990	15,654
当期純利益	64,020	83,643
非支配株主に帰属する当期純利益	4,419	4,778
親会社株主に帰属する当期純利益	59,600	78,864

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	64,020	83,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	7,777	△4,946
退職給付に係る調整額	△879	2,848
その他の包括利益合計	6,898	△2,097
包括利益	70,918	81,545
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	63,848	78,194
非支配株主に係る包括利益	7,070	3,350

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,832	73,549	237,058	△19,794	354,646
当期変動額					
剰余金の配当			△4,699		△4,699
親会社株主に帰属する当期純利益			59,600		59,600
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	54,900	△0	54,900
当期末残高	63,832	73,549	291,959	△19,794	409,547

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△0	2,832	△1,304	1,528	25,327	381,501
当期変動額						
剰余金の配当						△4,699
親会社株主に帰属する当期純利益						59,600
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	0	5,123	△875	4,247	1,846	6,093
当期変動額合計	0	5,123	△875	4,247	1,846	60,994
当期末残高	0	7,956	△2,180	5,775	27,173	442,496

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,832	73,549	291,959	△19,794	409,547
当期変動額					
剰余金の配当			△7,833		△7,833
親会社株主に帰属する当期純利益			78,864		78,864
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	71,031	△0	71,031
当期末残高	63,832	73,549	362,991	△19,794	480,578

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	0	7,956	△2,180	5,775	27,173	442,496
当期変動額						
剰余金の配当						△7,833
親会社株主に帰属する当期純利益						78,864
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	0	△3,511	2,841	△669	2,269	1,599
当期変動額合計	0	△3,511	2,841	△669	2,269	72,631
当期末残高	0	4,444	661	5,105	29,443	515,128

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	80,011	99,297
減価償却費	3,503	3,170
減損損失	2,370	555
のれん償却額	813	665
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,396	△4,971
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△186	△598
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	187	95
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	△28
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△14,700	△30,858
受取利息及び受取配当金	△78	△28
支払利息	23	15
社債発行費償却	175	64
為替差損益 (△は益)	864	△21
持分法による投資損益 (△は益)	△3	△43
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	11
有形固定資産除却損	213	159
投資有価証券売却損益 (△は益)	1	△28
関係会社株式売却損益 (△は益)	△9,875	-
合併関連費用	2,363	-
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△29,444	54,081
銀行業貸出金の増減額 (△は増加)	1,092	-
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△11,945	△3,733
買取債権の増減額 (△は増加)	247	711
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	165	834
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10	△20
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,433	4,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	172	14
銀行業預金の増減額 (△は減少)	385	-
割賦利益繰延の増減額 (△は減少)	△7	△6
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,740	380
その他の営業活動による増減額 (△は減少)	1,026	2,322
小計	33,481	126,575
利息及び配当金の受取額	78	28
利息の支払額	△23	△15
法人税等の支払額	△13,838	△13,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,698	113,179

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	21	—
有形固定資産の取得による支出	△1,496	△1,113
有形固定資産の売却による収入	0	161
無形固定資産の取得による支出	△2,151	△2,235
投資有価証券の売却による収入	2	25
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	10,411	—
その他の投資活動による増減額 (△は減少)	△573	△1,404
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,214	△4,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	185,197	129,084
短期借入金の返済による支出	△182,341	△127,669
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	139,978	16,995
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△150,000	△42,000
社債の発行による収入	38,624	15,065
社債の償還による支出	△41,956	△47,157
長期借入れによる収入	141,566	48,224
長期借入金の返済による支出	△148,732	△91,954
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△529	△462
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主からの払込みによる収入	—	436
配当金の支払額	△4,698	△7,831
非支配株主への配当金の支払額	△1,447	△1,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,339	△108,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,373	△138
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	198	△311
現金及び現金同等物の期首残高	82,346	82,545
現金及び現金同等物の期末残高	82,545	82,233

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

<連結損益計算書関係>

前連結会計年度において、「その他」に含めておりました営業外費用の「保険解約損」は、金額的重要性が高まったため、当連結会計年度において独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外費用に表示していた「その他」27百万円は、「保険解約損」6百万円、「その他」20百万円として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

1. 投資有価証券に含めた関連会社株式の金額

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資有価証券	345 百万円	389 百万円

2. 偶発債務

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
信用保証業務の保証債務残高	1,233,228 百万円	1,170,094 百万円
債務保証損失引当金	9,475 "	8,876 "
差引	1,223,753 "	1,161,217 "

3. 営業貸付金に係るコミットメントライン契約

前連結会計年度(2020年3月31日)

当社及び連結子会社の一部の営業貸付金の契約形態は、主としてリボルビングによる契約(極度借入基本契約)であります。同契約は、一定の利用限度枠を決めておき、契約上規定された条件について違反がない限り、利用限度枠の範囲で繰り返し融資を行う契約であります。同契約に係る融資未実行残高は、545,784百万円であります。このうちには、同契約に係るカードを所持され、当連結会計年度末に残高がない顧客の融資未実行残高361,059百万円を含んでおります。

なお、同契約は、融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由があるときは、当社及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は利用限度枠を減額することができる旨の条項が付けられております。また、契約後も定期的に社内手続きに基づき顧客の信用状況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

当連結会計年度(2021年3月31日)

当社及び連結子会社の一部の営業貸付金の契約形態は、主としてリボルビングによる契約(極度借入基本契約)であります。同契約は、一定の利用限度枠を決めておき、契約上規定された条件について違反がない限り、利用限度枠の範囲で繰り返し融資を行う契約であります。同契約に係る融資未実行残高は、669,286百万円であります。このうちには、同契約に係るカードを所持され、当連結会計年度末に残高がない顧客の融資未実行残高430,370百万円を含んでおります。

なお、同契約は、融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由があるときは、当社及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は利用限度枠を減額することができる旨の条項が付けられております。また、契約後も定期的に社内手続きに基づき顧客の信用状況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

4. 営業貸付金の不良債権の状況

消費者向無担保貸付金の破産債権については、破産決定時点で貸倒損失に計上しております。このため、破綻先債権には期末日現在で破産未決定の破産申立て債権等(全額貸倒引当金を計上)が含まれております。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
破産未決定の破産申立て債権等	316 百万円	235 百万円

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
破綻先債権	652 百万円	552 百万円
延滞債権	25,821 "	22,498 "
3ヵ月以上延滞債権	5,964 "	7,564 "
貸出条件緩和債権	31,862 "	34,892 "
合計	64,301 "	65,508 "

- (注) 1 破綻先債権とは、未収利息不計上貸付金のうち、破産更生債権等その他これらに準ずる貸付金であります。
 2 延滞債権とは、その他の未収利息不計上貸付金であります。ただし、債務者の経営再建又は支援をはかることを目的として利息の支払を猶予したものを除きます。
 3 3ヵ月以上延滞債権とは、上記以外のその他の3ヵ月以上延滞貸付金であります。
 4 貸出条件緩和債権とは、上記以外の当該貸付金の回収を促進することなどを目的に、金利の減免等債務者に有利となる取決めを行った貸付金であります。

5. 当座貸越契約及び特定融資枠契約

当社及び連結子会社の一部は、運転資金の効率的な調達を行うため、金融機関等と当座貸越契約及び特定融資枠契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
当座貸越極度額及び特定融資枠契約の総額	124,533 百万円	119,315 百万円
借入実行残高	41,693 "	38,654 "
差引額	82,840 "	80,661 "

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、国内外においてローン・クレジットカード事業を中心とした金融サービス事業を展開しております。

国内では、ローン・クレジットカード事業の他、信用保証事業、債権管理回収事業を中心に、また、海外では、アジアにおいて金融サービス事業を展開しております。

したがって、当社は、「ローン・クレジットカード事業」、「信用保証事業」、「海外金融事業」、「債権管理回収事業」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。なお、事業セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であり、セグメント間の営業収益は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注) 1 (百万円)	合計 (百万円)
	ローン・ クレジットカード事業 (百万円)	信用保証 事業 (百万円)	海外金融 事業 (百万円)	債権管理 回収事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益							
外部顧客からの営業収益	149,266	68,569	56,314	5,358	279,508	1	279,510
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	69	69
計	149,266	68,569	56,314	5,358	279,508	71	279,579
セグメント利益	28,056	25,000	22,394	464	75,915	71	75,986
セグメント資産	918,185	41,889	201,814	7,706	1,169,596	15,397	1,184,993
その他の項目							
減価償却費	2,217	764	498	23	3,503	—	3,503
のれん償却額	—	813	—	—	813	—	813
貸倒費用(注) 2	35,661	29,420	15,361	1,058	81,501	—	81,501
利息返還損失引当金繰入額	19,700	—	—	—	19,700	—	19,700
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,644	53	86	34	1,818	—	1,818

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益、利益及び資産その他の項目であります。

2 貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額等の合計額であります。

3 セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント					その他 (注) 1 (百万円)	合計 (百万円)
	ローン・ クレジット カード事業 (百万円)	信用保証 事業 (百万円)	海外金融 事業 (百万円)	債権管理 回収事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益							
外部顧客からの営業収益	144,407	64,245	52,136	5,504	266,294	22	266,316
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	9	—	—	—	9	68	77
計	144,417	64,245	52,136	5,504	266,303	90	266,394
セグメント利益	52,725	25,041	19,879	528	98,174	90	98,264
セグメント資産	864,767	40,358	191,645	7,172	1,103,944	16,889	1,120,834
その他の項目							
減価償却費	2,151	588	432	18	3,192	—	3,192
のれん償却額	—	665	—	—	665	—	665
貸倒費用 (注) 2	24,443	24,777	16,321	1,148	66,690	—	66,690
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,305	62	164	1	3,533	—	3,533

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益、利益及び資産その他の項目であります。

2 貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額等の合計額であります。

3 セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

営業収益	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	279,508	266,303
「その他」の区分の営業収益	71	90
セグメント間取引消去	△68	△77
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△0	—
連結財務諸表の営業収益	279,510	266,316

利益	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	75,915	98,174
「その他」の区分の利益	71	90
セグメント間取引消去	14	1
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△364	630
連結財務諸表の営業利益	75,636	98,896

資産	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	1,169,596	1,103,944
「その他」の区分の資産	15,397	16,889
セグメント間消去	△16,686	△17,370
本社資産	123,111	120,731
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△9,029	△5,085
連結財務諸表の資産合計	1,282,389	1,219,109

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
減価償却費	3,503	3,192	—	—	—	△21	3,503	3,170
のれん償却額	813	665	—	—	—	—	813	665
貸倒費用	81,501	66,690	—	—	415	△491	81,916	66,198
利息返還損失引当金繰入額	19,700	—	—	—	—	—	19,700	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,818	3,533	—	—	1,282	829	3,100	4,363

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社資産の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	265.11 円	310.02 円
1株当たり当期純利益	38.04 円	50.34 円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	59,600 百万円	78,864 百万円
普通株主に帰属しない金額	— 百万円	— 百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	59,600 百万円	78,864 百万円
普通株式の期中平均株式数	1,566,614,197 株	1,566,614,115 株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	442,496 百万円	515,128 百万円
純資産の部の合計額から控除する金額 (うち非支配株主持分)	27,173 百万円 (27,173 百万円)	29,443 百万円 (29,443 百万円)
普通株式に係る期末の純資産額	415,322 百万円	485,684 百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	1,566,614,168 株	1,566,614,098 株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,870	78,168
営業貸付金	840,847	784,051
割賦売掛金	75,035	78,788
原材料及び貯蔵品	27	47
前払費用	1,018	1,328
未収収益	15,378	13,591
関係会社短期貸付金	1,250	250
求償債権	54,351	51,591
その他	3,012	3,115
貸倒引当金	△63,470	△56,040
流動資産合計	1,006,323	954,892
固定資産		
有形固定資産		
建物	18,587	19,543
減価償却累計額	△15,888	△16,887
建物(純額)	2,699	2,656
構築物	3,164	2,947
減価償却累計額	△2,574	△2,409
構築物(純額)	589	538
器具備品	16,419	15,371
減価償却累計額	△9,283	△8,181
器具備品(純額)	7,135	7,189
土地	3,123	2,476
リース資産	4,115	3,857
減価償却累計額	△3,209	△3,365
リース資産(純額)	905	492
有形固定資産合計	14,453	13,354
無形固定資産		
のれん	2,436	1,770
借地権	4	4
ソフトウェア	4,515	4,651
電話加入権	36	36
その他	1	1
無形固定資産合計	6,994	6,464

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	819	818
関係会社株式	14,410	16,154
破産更生債権等	1,507	1,423
長期前払費用	2,372	2,104
繰延税金資産	33,921	30,960
差入保証金	4,544	4,579
前払年金費用	5,264	4,443
その他	670	552
貸倒引当金	△930	△860
投資その他の資産合計	62,579	60,176
固定資産合計	84,028	79,995
資産合計	1,090,351	1,034,887
負債の部		
流動負債		
買掛金	673	677
コマーシャル・ペーパー	29,998	5,000
1年内返済予定の長期借入金	79,006	58,183
1年内償還予定の社債	33,000	40,000
リース債務	403	352
未払金	2,163	1,836
未払費用	8,222	8,988
未払法人税等	5,127	4,317
預り金	283	289
債務保証損失引当金	8,640	8,140
資産除去債務	31	306
その他	201	192
流動負債合計	167,751	128,284
固定負債		
社債	160,000	130,000
長期借入金	310,339	291,254
リース債務	638	236
利息返還損失引当金	87,600	56,741
資産除去債務	4,103	5,267
その他	152	255
固定負債合計	562,834	483,755
負債合計	730,585	612,039

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金		
資本準備金	72,322	72,322
その他資本剰余金	3,687	3,687
資本剰余金合計	76,010	76,010
利益剰余金		
利益準備金	4,320	4,320
その他利益剰余金		
別途積立金	80,000	80,000
繰越利益剰余金	155,396	218,478
利益剰余金合計	239,716	302,798
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	359,765	422,847
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
純資産合計	359,765	422,847
負債純資産合計	1,090,351	1,034,887

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	126,516	120,688
包括信用購入あっせん収益	9,198	9,985
信用保証収益	49,635	45,382
その他の金融収益		
預金利息	0	0
有価証券利息	0	0
為替差益	1	21
その他の金融収益計	2	22
その他の営業収益	21,614	21,907
営業収益合計	206,968	197,986
営業費用		
金融費用		
支払利息	2,581	1,976
社債利息	1,248	1,109
社債発行費償却	162	57
その他	656	698
金融費用合計	4,648	3,841
その他の営業費用		
広告宣伝費	12,622	11,092
貸倒引当金繰入額	53,310	38,332
債務保証損失引当金繰入額	8,640	8,140
利息返還損失引当金繰入額	19,700	—
従業員給与手当賞与	13,126	13,376
退職給付費用	1,245	1,888
福利厚生費	2,088	2,214
賃借料	4,777	4,591
減価償却費	2,897	2,655
支払手数料	19,514	21,285
のれん償却額	813	665
その他	14,308	15,963
その他の営業費用計	153,045	120,205
営業費用合計	157,694	124,047
営業利益	49,273	73,938

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取利息	12	7
受取配当金	7,669	6,339
その他	366	1,025
営業外収益合計	8,048	7,372
営業外費用		
支払利息	22	14
為替差損	931	24
保険解約損	6	11
その他	8	5
営業外費用合計	969	56
経常利益	56,352	81,254
特別利益		
固定資産売却益	0	40
投資有価証券売却益	—	28
関係会社株式売却益	10,824	—
特別利益合計	10,824	68
特別損失		
固定資産売却損	0	52
固定資産除却損	210	172
減損損失	2,370	555
投資有価証券売却損	1	—
関係会社株式評価損	454	—
その他	2	0
特別損失合計	3,040	780
税引前当期純利益	64,136	80,542
法人税、住民税及び事業税	7,464	6,666
法人税等調整額	2,998	2,960
法人税等合計	10,463	9,627
当期純利益	53,673	70,915

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	63,832	72,322	3,687	76,010
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	63,832	72,322	3,687	76,010

	株主資本			
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,320	80,000	106,422	190,743
当期変動額				
剰余金の配当			△4,699	△4,699
当期純利益			53,673	53,673
自己株式の取得				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	48,973	48,973
当期末残高	4,320	80,000	155,396	239,716

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△19,794	310,792	△0	△0	310,792
当期変動額					
剰余金の配当		△4,699			△4,699
当期純利益		53,673			53,673
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			0	0	0
当期変動額合計	△0	48,973	0	0	48,973
当期末残高	△19,794	359,765	0	0	359,765

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	63,832	72,322	3,687	76,010
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	63,832	72,322	3,687	76,010

	株主資本			
	利益準備金	利益剰余金		
		その他利益剰余金		利益剰余金合計
別途積立金		繰越利益剰余金		
当期首残高	4,320	80,000	155,396	239,716
当期変動額				
剰余金の配当			△7,833	△7,833
当期純利益			70,915	70,915
自己株式の取得				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	63,081	63,081
当期末残高	4,320	80,000	218,478	302,798

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△19,794	359,765	0	0	359,765
当期変動額					
剰余金の配当		△7,833			△7,833
当期純利益		70,915			70,915
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			0	0	0
当期変動額合計	△0	63,081	0	0	63,081
当期末残高	△19,794	422,847	0	0	422,847